

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017 刊行記念セミナー 3月15日(木) 18:30～ 開催のお知らせ

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利以下、SSF）では、「子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017」の刊行を記念して、3月15日（木）18時30分からセミナーを開催します。

「子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017」は、これまで「子どものスポーツライフ・データ」「青少年のスポーツライフ・データ」としてそれぞれまとめてきた報告書を、2017年版から1冊に集約。4～21歳の子ども・青少年を対象に、学校期ごとのスポーツライフの状況を詳しく調査しました。運動・スポーツの「する・みる・ささえる」の項目に加え、部活動、生活習慣、東京オリンピック・パラリンピック関連、保護者の意識なども分析しています。

『子ども・青少年のスポーツライフ・データ 2017 刊行記念セミナー』概要

【日時】 2018年3月15日（木） 18時30分～20時10分

【場所】 東海大学 校友会館（東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 35F）

【参加費】 4,000円 ※セミナー資料代・本誌（1冊 3,500円）

【定員】 100名（先着順）

【プログラム】 ・トークセッション

講師：三浦 由子 氏（日本アンパティサッカー協会名誉顧問）

テーマ：「一流サッカー選手の育て方 ～三浦式 子育て論～」

コーディネーター：山田 大輔（SSF スポーツ政策研究所副主任研究員）

・調査内容説明：「する」「みる」「ささえる」調査結果

武長 理栄（SSF スポーツ政策研究所 副主任研究員）

・調査委員によるトピック記事の紹介

澤井 和彦 氏（明治大学 商学部 准教授）

・委員長からの総評

海老原 修 氏（横浜国立大学 教育学部 教授）



【三浦 由子 氏 プロフィール】

静岡県静岡市生まれ。2男1女の母。長男は三浦泰年氏（元プロサッカー選手。現 J3 鹿児島ユナイテッド FC 監督）、次男は三浦知良氏（J2 横浜 FC 所属）。

現在は、特定非営利活動法人日本アンパティサッカー協会（JAJFA） 名誉顧問・

ガネーシャ静岡 AFC アドバイザーとして、アンパティサッカー（主に上肢、下肢の切断障害を持った選手がプレーするサッカー）の普及に務めている。

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団 経営企画グループ 広報担当：竹下・玉澤

TEL：03-5545-3303 info@ssf.or.jp